

教科名	芸術	科目名 (単位数)	美術Ⅱ（2単位）	学年	2年	履修	必・学必 <u>選択</u>
教科書	美術2（光村図書）				担当者		
副教材							

目 標	1. 様々な題材を扱い、作品制作を通して表現能力を高めると共に美を愛好する心情を深める。 2. 教科書を中心に鑑賞分野を充実させ興味関心を喚起する。
--------	---

学期	月	単元	学習内容	具体的な指導目標
第1学期	4	オリエンテーション 鑑賞・絵画 6	美術Ⅱの説明 教科書により表現について学ぶ 立体に見える仕組みを知り、描画する。	学習の意義について理解する。 描写と立体に見える仕組みを学ぶ。
	5	鑑賞 俳優の模写 8	好きな俳優の輪郭線を描く。	基礎的な立体に見える仕組みを理解する。
	6	鑑賞 俳優の模写 8	好きな俳優の輪郭線に立体的に陰影を描く。	基礎的な遠近法を理解する。
	7	鑑賞 俳優の模写 8	好きな俳優の輪郭線に立体的に陰影を描く。	基礎的な遠近法を理解する。
第2学期	9	鑑賞 魚の木彫 8	好きな魚の参考資料を選ぶ。魚の設計図を描く。	制作手順を理解する。
	10	鑑賞 魚の木彫 8	横から見た輪郭線を木材に描き、彫りぬく。	制作手順を理解する。 危険について学ぶ。
	11	鑑賞 魚の木彫 8	上下から見た輪郭線を木材に描き、彫りぬく	立体に対しての制作手順を理解する。
	12	鑑賞 魚の木彫 2	前後から見た輪郭線を意識し、彫りぬく	立体に対しての制作手順を理解する。
第3学期	1	鑑賞 張り子の面の制作 8	モチーフとなる動物の参考資料を集める。設計図を描く。制作手順を理解する。	立体の構造を感じ空間概念を形成してゆく。
	2	鑑賞 張り子の面の制作 8	紙バンドをつなげ、骨組みを作り、新聞紙を張り付ける。	立体の構造を感じ空間概念を形成してゆく。
	3	鑑賞 張り子の面の制作 2	着色をする。	着色までを完成させる。
評価の観点		課題に対しての取り組み方。		
評価の方法		課題作品、出席状況、受講態度を総合的に判断して評価する。		